



# 一歩

## 締切を守る

### 「計画性」と「実行力」

一昨日、大空祭の各種書類提出締切日でした。

提出前に提出書類は不備なく準備しておくものです。パネルでは絵の構図、言葉の配置、色の組合せも考え抜いて、下書きを完成させ、使用する絵の具の購入計画まで立てなければいけません。学級担任から最終チェックしてもらい、サインをもらい生徒会室に提出します。

当然、作業中には学級担任と絵のテーマについて話し合ったり、美術の先生からパネル製作について細かな色合いや使用する絵の具の量についてなど、美術の先生ならより知っている専門的なアドバイスももらったりしなければいけません。



このような細かな段取りをせずに、リーダー一人が誰にも相談せずに突っ走っているような取り組み方をすると、リーダーが欠席したり、不在の時に、その連合の活動がすべて停止し、活動ができなくなります。うまくいっているとき、そのリーダー自身は、たくさんの仕事を一人でやった気持ちでいてよい気分かもしれません。しかし、一つでもつまづいて、穴が開いたら、連合全員がその被害を被る(こうむる)のです。

3年生は、自分たちの学級でリーダー選出について話し合い、承認して決定したリーダーです。ですから、3年生はリーダーがうまく活動できていないときは、質問して確認したり、応援したりして、3年生リーダー=連合リーダーが活動していることを見守らなければいけません。選出し、決定したから、学級の役割が終わりではいけません。リーダーがリーダーの役割をしているか確認し、不足な点については、知恵がある人はアドバイスをしたりしてもいいでしょう。



リーダーは、学級のメンバーから一つ一つ質問をされ、確認を求められているようではいけません。その時点で、リーダーの活動は遅れている、その時点ではリーダーとして不十分と認識してください。リーダー以外のメンバーが、活動内容について気になっていること自体、リーダーたちが準備できていない、連絡が不十分な状況と考えなければいけません。

リーダーの中でも、〇〇長と「長」の付くリーダー長は、他のリーダー以上にたいへんです。リーダー長は、自分と力を合わせてがんばってくれるリーダーたちの活動を、自分であらかじめ考えておき、伝えられるようにしておくべきです。今週の火曜日に締切だった提出書類の内容については、先週のうちにほぼ終えておくべきです。先週末にまで終えたと生



徒のみなさんが思っている、やり残しがあるのがリーダー初心者によく見られる姿です。それを、「大丈夫、大丈夫」「余裕です」なんて気持ちで取り組んでいると、漏れがあったり、それを挽回できない状態になってしまったりするのです。1年生の時に家庭科の授業で、地域の方がアドバイザーとして裁縫の実技の補助に来て、見てくれアドバイスをしてくれているのに「大丈夫、私は『私のやり方』でやりますから」という自己流を突き通そうとするかのような、他人のアドバイスを無視するかのような生徒も、みなさんの中にかつていました。リーダーが、自分一人だけでやり遂げようと独りよがりの取り組みは、まるで裁縫の「私のやり方」が絶対の生徒と同じです。みなさんは、他から話に耳を傾け、アドバイスを活用できるリーダーになってください。



一昨日の締切日に、パネルの絵が終了時間ギリギリまで活動に取り組んでいる連合がありました。それも、学級担任を中心としてやることを指示されて「ヤバイ、ヤバイ」と言いながら、格闘しているような取り組み姿勢でした。

リーダーをやるには、先を見て計画を立てること、その計画を実行し、必要に応じて修正する力が必要です。目先のことしか考えられず、行き当たりばったりの取り組み方は、言われて取り組む小学生レベルのリーダーと同じです。

## 高校体験入学 明日の締切

明日、多くの高校の体験入学申込締切日です。

県立新潟商業高校

県立新発田高校(高校の申込用紙も必要)

県立巻高校

県立新津高校

県立豊栄高校

日本文理高校、(体験①・②、部活動の参加・不参加、寮見学)

新潟清心女子高校

開志学園高校(高校の申込用紙も必要) です。

記入の不備、保護者印の押印忘れなどないようにして、提出してください。

